

## [128] 史淵表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2230007>

---

出版情報 : 史淵. 128, 1991-02-28. 九州大学文学部  
バージョン :  
権利関係 :

# 史淵

第 百 二 十 八 輯

『令集解』に引用された唐の格・格後勅について

坂上康俊（一）

明治の地方政治家

——その『上陳書』にみる思想と行動——

丸山雍成（二一）

侯馬盟書「谷」・「糝」の字釈とその関連問題

——「趙」「稷」「范」氏なる字釈による

時期決定の検討を基礎として——平勢隆郎（四五）

李朝初期漢江の水站制度について……六反田豊（七七）

仰韶文化の集落構造……岡村秀典（一二）

彙報……（二四七）

八世紀前半のバイエルンにおける教会組織の整備

梅津教孝（37）

フランス地理学における生態学的思考の展開

——マクシミリアン・ソール

（二八八〇—一九六二）の場合——野澤秀樹（1）

九州大学文学部